

令和7年版

消防年報



国東市消防本部

は し が き



大分空港上空から望む管内

令和7年版の消防年報は、国東市の消防及び管内消防防災組織の現勢、消防業務に関する諸般の現況について収録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、組織・人事・施設の状況等は年度、その他は暦年で表しています。この年報が、これからの消防防災活動について、国東市民及び姫島村民の認識と理解を深め、また、消防関係者のみならず地域住民、企業を含めた消防防災体制の確立に広く活用されることを願うものです。

令和 8 年 6 月

国 東 市 消 防 本 部

目 次

1 総 説

(1) 管内の概況	P 1
(2) 構成市村のすがた	〃
(3) 名称、位置	P 2
ア 消防本部	〃
イ 消防署	〃
(4) 消防庁舎の現況	〃
(5) 沿革	P 3
(6) 歴代市長・消防長・消防署長	P 8
ア 市長	〃
イ 消防長	〃
ウ 消防署長	〃

2 消 防 組 織

(1) 消防機構	P 9
(2) 消防本部の分掌事務	P 10

3 庶 務

(1) 消防予算	P 14
ア 消防予算と一般会計予算との比較	〃
イ 消防予算の細目	〃
ウ 人口・世帯当たりの消防費	〃
(2) 消防職員	P 15
ア 職員基準数及び実員	〃
イ 職員配置状況	〃
ウ 職員年齢構成	P 16
エ 職員勤続年数	P 17
オ 各種資格取得状況	P 18
(3) 教育訓練	P 19
ア 教育研修等入校状況	〃
(4) 通信設備	P 20
ア 通信施設一覧	〃
イ 消防無線固定局・基地局一覧	〃
ウ 無線移動局一覧	〃

4 消 防 団

(1) 市村の団長	P 2 2
ア 国東市消防団長	〃
イ 姫島村消防団長	〃
(2) 消防団の機構	〃
(3) 消防団の組織	P 2 3
ア 名称、分団、管轄区域	〃
イ 消防ポンプ等の配備状況	〃
ウ 団員の条例定数及び実数	〃
エ 団員年齢構成	P 2 4
オ 団員勤続年数	〃

5 警 防

(1) 消防車両の配置状況	P 2 6
(2) 主な消防装備の配置状況	P 2 7
(3) 消防水利の状況	P 2 8
ア 防火水槽とプール	〃
イ 消火栓	〃
ウ 自然水利	〃

6 救 急

(1) 救急出場状況	P 2 9
(2) 事故種別出場件数及び搬送人員	P 3 0
(3) 月別出場件数及び搬送人員	P 3 1
(4) 時間別出場件数及び搬送人員	P 3 2
(5) 曜日別出場件数	P 3 3
(6) 年齢区分別搬送人員	〃
(7) 現場到着所要時間別出場件数	P 3 4
(8) 収容所要時間別搬送人員	〃
(9) 傷病程度別搬送人員	〃
(10) 医療機関搬送先人員数	P 3 5
(11) 救急隊員の行った応急処置件数	〃
(12) 救急隊員の資格	P 3 6
(13) 応急手当普及啓発活動実施状況	〃

7 救 助

(1) 救助出動状況	P 3 7
(2) 事故種別救助活動状況	”
(3) 市村別出場件数及び救助人員	”
(4) 月別出場件数及び活動件数並びに救助人員	P 3 8
(5) 救助隊が使用する主な保有資機材	P 3 9
(6) 救助隊の教育訓練	P 4 0
(7) 大分県消防救助技術指導会の出場状況	”

8 火 災

(1) 火災の発生状況	P 4 1
(2) 火災種別と出火件数の推移	P 4 2
(3) 月別出火件数	”
(4) 市村別出火件数	P 4 3
(5) 曜日別出火件数	”
(6) 時間別出火件数	”
(7) 損害額の推移	”
(8) 出火原因別件数と損害額	”
(9) 建物火災の出火原因と経過	P 4 4
(10) 火災による死者の状況	P 4 5
(11) 火災による負傷者の状況	P 4 6

9 予 防

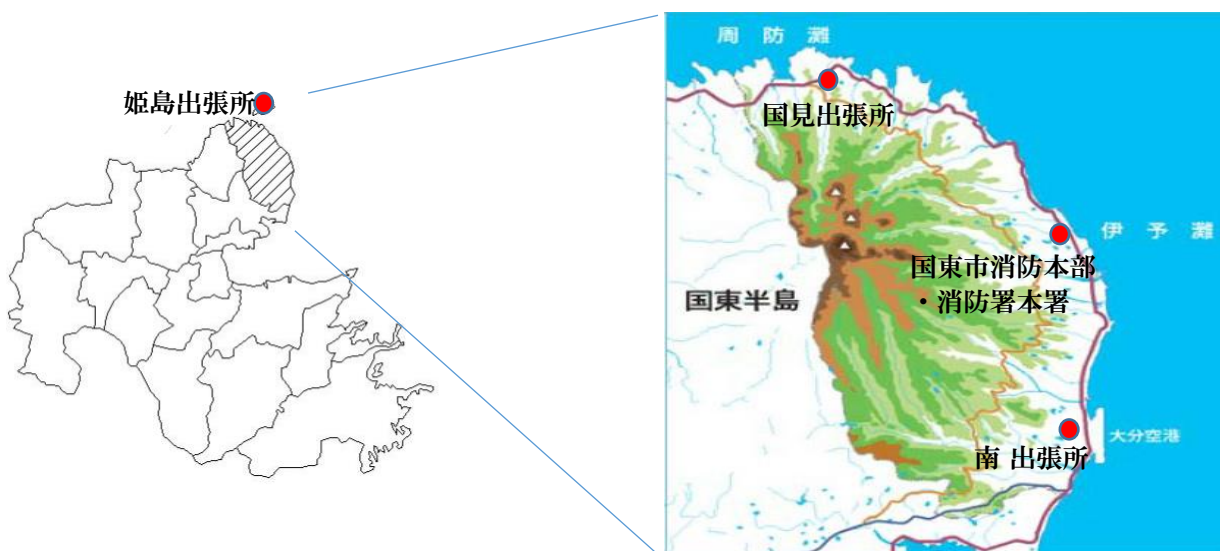
(1) 防火対象物	P 4 7
ア 用途別防火対象物数（延べ面積 1 5 0 m ² 以上）	”
(2) 危険物	P 4 8
ア 市村別危険物施設数	”
イ 危険物施設数の推移	”
ウ 危険物の倍数及び施設数	P 4 9
(3) 国東管内幼少年クラブ	P 5 0
ア 幼少年クラブの現況	”
イ 事業内容	”

1 総 説

(1) 管内の概況

当消防本部は、大分県北東部の瀬戸内海に丸く突き出した国東半島^{くにさきはんとう}のおおむね東半分を占める国東市^{くにさきし}と姫島村^{ひめしまむら}の1市1村を管轄しており、海岸線は、風光明媚な瀬戸内海国立公園に面し、西は、両子山^{ふたごさん}、文珠山^{もんじゅさん}を中心とする国東半島県立自然公園^{くにさきはんとう}に指定され、豊後高田市^{ぶんごたかし}、杵築市^{きつきし}と隣接している。また、地勢は両子山を中心に扇状に山稜が走り、その谷筋を流れる小河川が海まで注いでいる。気候は、四季を通じて温暖な瀬戸内海式気候に属し、穏やかな気候と豊かな自然が細やかな人情を育んでいる。

道路交通網は、国東半島を周回している国道213号線が動脈路線であり、大分空港道路は日出バイパスを経て高速大分自動車道、東九州自動車道に連結している。海上交通としては、国見町^{くにみまち}竹田津港^{たけたづこう}から山口県周南市^{すおうなだ}を結ぶ周防灘フェリーが運航しており、令和7年度には大分空港と大分市を結ぶ「ホーバークラフト」の航路が再開した。また、管内にある大分空港は、韓国ソウルと結ぶ国際線と大阪、名古屋など、国内主要都市と結ぶ国内線が就航しており、令和2年度には、「宇宙港（スペースポート）」構想が公表され、宇宙港化に向けた取組みが進められている。



(2) 構成市村のすがた

(令和8年3月31日現在)

市村名	面積 (k㎡)	世帯数 (戸)	人 口 (人)		
			計	男	女
国 東 市	318	12,890	24,369	11,890	12,479
姫 島 村	7	833	1,642	765	877
計	325	13,723	26,011	12,655	13,356

(3) 名称、位置

ア 消防本部

名 称	位 置
国東市消防本部	大分県国東市国東町北江 3 1 6 2 番地 1

イ 消防署

名 称	位 置
国東市消防署 本署	大分県国東市国東町北江 3 1 6 2 番地 1
〃 国見出張所	大分県国東市国見町伊美 2 3 0 0 番地 1
〃 南 出張所	大分県国東市武蔵町糸原 3 9 2 8 番地 1
〃 姫島出張所	大分県東国東郡姫島村 1 5 7 5 番地の 1

(4) 消防庁舎の現況

名 称	用途	面積等	建 築 構 造
国東市消防本部 国東市消防署 本署	消 防 庁 舎	1,250 m ²	鉄骨造 2 階建
	公用車車庫	131 m ²	鉄骨造平屋建
	資 機 材 庫	24 m ²	鉄骨造平屋建
	訓 練 棟	17 m	鉄骨造 (主塔)
		9 m	鉄骨造 (副塔)
国東市消防署 国見出張所	消 防 庁 舎	314 m ²	鉄骨造 2 階建 (国見総合支所内)
国東市消防署 南 出張所	消 防 庁 舎	668 m ²	鉄骨造平屋建
国東市消防署 姫島出張所	消 防 庁 舎	221 m ²	鉄骨造平屋建

(5) 沿革

(昭和45年度～平成元年度)

S45.	9.	1	東国東消防組合設立準備委員会発足(国見町・国東町・武蔵町・安岐町)
S46.	2.	22	東国東消防組合設立許可申請
	3.	1	東国東消防組合設置許可を受ける
S46.	4.	1	秋国消防長就任
	9.	24	消防士採用試験実施
S47.	2.	1	消防吏員46名採用(職員数47名)
S47.	4.	1	開庁式、1本部1署3出張所 消防ポンプ車5台、救急車1台で実働開始 (消防吏員7名採用, 職員数55名)
	6.	21	東国東消防組合に姫島村が加入決議
S48.	4.	1	宮園消防長就任
	〃		姫島出張所、消防ポンプ自動車1台、職員7名で実働開始(職員数62名)
	5.	1	東国東地域広域市町村圏事務組合消防本部・消防署に改称
S49.	4.	4	消防吏員5名採用(職員数67名)
S50.	4.	1	松木消防長心得就任、消防吏員4名採用(職員数71名)
S51.	3.	31	県下常備消防の相互応援協定調印
S51.	4.	1	東国東地域広域国保総合病院開院(救急告示病院となる)
S52.	4.	1	国見出張所、救急車配備(2B)、救急業務開始
	〃		消防吏員4名採用(職員数75名)
	9.	16	皇太子殿下御来県行啓警備
S53.	2.	1	消防吏員7名採用(職員数80名)
S53.	7.	17	消防本部広報車配備
S54.	7.	1	消防吏員1名採用(職員数80名)
	11.	24	東国東少年婦人防火委員会設立
	〃		平床婦人防火クラブ結成
S56.	4.	1	消防吏員1名採用(職員数80名)
	9.	28	皇太子同妃殿下御来県行啓警備
S57.	8.	1	消防吏員1名採用(職員数81名)
	10.	27	記念誌『10年の歩み』発刊
S58.	7.	18	消防救助訓練塔完成(本署)
	8.	20	国見出張所、救急車更新(2B 日本損害保険協会寄贈)
	11.	15	消防本署及び安岐出張所、消防ポンプ自動車更新(CD-I)
S59.	4.	1	消防吏員4名採用(職員数82名)
	〃		むさし幼稚園幼年消防クラブ結成
	7.	1	富来保育園幼年消防クラブ結成
	7.	18	吉岡消防長心得就任
S60.	1.	26	国見出張所、消防ポンプ自動車更新(CD-I)
S60.	10.	1	本署、指令車更新(国東ライオンズクラブ寄贈)
	10.	11	姫島出張所、消防ポンプ自動車更新(CD-I)
	11.	8	皇太子同妃殿下御来県行啓警備
S61.	2.	28	南部保育園幼年消防クラブ結成
	3.	7	あき中央保育園幼年消防クラブ結成
S62.	8.	26	平床婦人防火クラブ、大分県婦人消防操法大会出場
S63.	4.	1	大塚消防長就任、消防吏員1名採用(職員数82名)
	6.	10	消防本部、連絡車配備
	11.	1	安岐出張所、事務室増築、救急車配備、救急業務開始
	11.	11	安岐出張所、事務室に無線機移設
	12.	21	ひめしま幼稚園幼年消防クラブ結成
H 1.	1.	7	新元号「平成」
	2.	14	ひともし幼稚園幼年消防クラブ結成
	2.	15	来浦保育園幼年消防クラブ結成
H 1.	8.	4	安岐出張所、救急車(2B)更新(日本消防協会寄贈)
	11.	2	皇太子同妃殿下「全国健康福祉祭」御来県行啓警備

(平成2年度～平成17年度)

H 2.	4.	1	河村消防長心得就任、消防吏員1名採用（職員数82名）
	5.	23	東国東郡危険物安全協会30周年記念式典開催
	6.	1	消防吏員1名採用（職員数82名）
	9.	20	消防本部、防火広報車配備（日本消防協会寄贈）
	9.	27	大分県総合防災訓練開催
H 3.	4.	1	消防吏員3名採用（職員数84名）
H 4.	4.	1	猪俣消防長心得就任、消防吏員4名採用（職員数87名）
	10.	26	消防本部20周年記念式典開催
	11.	18	本署、3号車更新（CD-Ⅱ）
H 5.	2.	1	安岐出張所、車庫増設
	3.	1	国見出張所、仮眠室増築
H 5.	4.	1	消防吏員2名採用（職員数88名）
	10.	22	本部、予防査察車配備（日本防火協会寄贈）
	11.	1	超短波消防用無線機更新（5署所固定局、基地局）
	12.	1	武蔵出張所、事務室増築
H 6.	4.	1	萱島消防長就任、消防吏員1名採用（職員数88名）
H 7.	8.	27	ソニー大分婦人消防隊、大分県婦人消防操法大会出場
H 8.	3.	13	国見出張所、救急車更新（2B）
H 9.	3.	1	大分県防災航空隊発足に伴い出向（1名）
	3.	27	本署、救急車更新（日本消防協会寄贈）
H 9.	4.	1	高橋消防長就任、消防吏員2名採用（職員数88名・実員87名）
	〃		武蔵出張所、救急車配備（2B）、救急業務開始
	7.	1	東国東広域連合消防本部・消防署に改称
H10.	10.	1	本署、消防ポンプ自動車2号車更新（CD-Ⅰ）
H11.	3.	31	大分県防災航空隊出向職員復職（1名）
H11.	4.	1	当直勤務3部制移行
	4.	22	初代救急救命士誕生（1名）
	7.	2	姫島出張所、患者輸送車（軽四輪）配備
H12.	4.	22～4.24	天皇皇后両陛下「第51回全国植樹祭」御来県行幸啓警備
	6.	12	東国東郡危険物安全協会40周年記念式典開催
	11.	10	安岐出張所、消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ）
H13.	4.	1	消防吏員4名採用（職員数88名・実員86名）
	11.	6	本署、消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅱ）
	〃		安岐出張所、化学車更新(国東本署3号車配置替)
H14.	1.	1	消防吏員1名採用（職員数88名・実員87名）
H14.	6.	9～17	ワールドカップ開催に伴う大分空港警備
	7.	11	水難救助用ゴムボート配備（本署）
H15.	4.	1	國廣消防長就任 消防吏員3名採用（職員数88名・実員87名）
	12.	18	国見出張所、災害対応型消防ポンプ自動車配備（CD-Ⅰ）
H16.	4.	1	消防吏員1名採用（職員数88名・実員87名）
	4.	13	本署、高規格救急車配備（日本損害保険協会寄贈）
	4.	21	消防本部、連絡車更新
	12.	7	武蔵出張所、消防車更新（CD-Ⅰ 空港環境整備協会助成）
H17.	6.	2	国東警察署・消防署合同防災訓練 以降毎年
	10.	20	第17回全国女性消防操法大会 国東町女性消防隊出場（横浜市）
H18.	2.	10	姫島出張所、消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ）
H18.	3.	31	国東市発足 国東市消防本部、消防署に改称 国東市消防団発足（定数1,091人）国東市消防団事務取扱開始（出向職員2名）

(平成18年度～平成26年度)

H18.	4.	1	規約締結により、姫島村の消防・救急業務を受託、業務開始
		〃	消防吏員4名採用（吏員数86名、実員88名）
		〃	国東幼少年女性防火委員会に改称
	8.	1	防災無線の運用開始（国見町・国東町・武蔵町・安岐町）
H18.	8.	27	大分県総合防災訓練開催
	10.	1	消防本部・消防署の機構改革で本部3課8係、署4係体制施行
		〃	119番通報の受付業務一元化・防災行政無線端末設置
	10.	29	「2006 国東市消防フェスティバル」開催、以降毎年
H19.	1.	24	国見出張所、救急車庫竣工・救急車更新（2B型高規格仕様）
	2.	26	大分県防災航空隊出向（1名）
H19.	4.	1	消防吏員6名採用（吏員数84名、実員86名）
		〃	携帯電話からの119番通報位置表示システム運用開始
	11.	29	ぶけい保育所幼年消防クラブ結成
	12.	4	皇太子殿下「第1回アジア・太平洋水サミット」御来県行啓警備
H20.	2.	6	安岐出張所、高規格救急車配備（空港環境整備協会助成）
H20.	4.	1	植田消防長就任 消防吏員14名採用（吏員数86名、実員88名）
	9.	26～10.13	天皇皇后両陛下「第63回国民体育大会」御来県行幸啓警備
H21.	4.	1	井門消防長心得就任 消防吏員8名採用（吏員数88名、実員91名）
		〃	火薬類取締法の一部事務移譲を受ける
		〃	国東市消防団の再編及び機構改革（方面隊部制方式移行）
H21.	4.	28	国東市新型インフルエンザ対策本部設置
	5.	28	イーモバイル接続試験運用開始
	6.	5	連絡車更新（三菱コルト）
H22.	3.	31	大分県防災航空隊出向職員復職（1名）
H22.	4.	1	消防吏員4名採用（吏員数87名、実員93名）
	7.	8	国東地区危険物安全協会創立50周年記念式典
H23.	3.	30	消防救急デジタル無線伝搬調査業務完了
H23.	4.	1	消防吏員4名採用（吏員数91名、実員97名）
	5.	1	当直勤務変則2部制へ移行
	9.	21	査察広報車更新（トヨタタウンエース）
H24.	3.	30	「大分県常備消防相互応援協定書」締結
H24.	4.	1	小田消防長就任 消防吏員2名採用（吏員数88名、実員92名）
		〃	国東市消防団定数見直し（984人）
		〃	国東市消防署南分署運用開始（安岐、武蔵両出張所を統合）
		〃	南分署へ救助工作車Ⅱ型配備（緊急消防援助隊設備整備費補助金）
		〃	液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律及びガス事業法の一部権限移譲を受ける
	4.	23	国東市消防署南分署落成式
	8.	28	本部広報車更新（日産ADバン）
H25.	1.	30	本署 高規格救急車更新（空港環境整備協会助成）
H25.	4.	1	消防吏員3名採用（吏員数86名、実員91名）
	7.	26～29	皇太子殿下「平成25年全国高等学校総合体育大会」御来県行啓警備
	10.	16	資機材搬送車配備（トヨタレジアスエース）
H26.	2.	26	本署 消防ポンプ自動車更新（CD-I、緊急消防援助隊設備整備費補助金）
H26.	4.	1	岡田消防長就任 消防吏員6名採用（吏員数87名、実員92名）
	10.	25～26	高円宮妃殿下「第26回星空の街・あおぞらの街全国大会」御来県お成り警備（姫島ジオパーク御視察及び村民との御交流）
H27.	1.	23	国見出張所 高規格救急車配備（日本自動車工業会寄贈）

H27.	4.	1	消防吏員1名採用（吏員数87名、実員92名） 10. 3～4 天皇皇后両陛下「太陽の家創立50周年記念式典」御来県行幸啓警備 11. 16 新国東市消防本部（署）移転運用開始 （消防救急デジタル無線及び指令台運用開始） 12. 1 国東市消防本部（署）新庁舎落成式 12. 11 南分署 高規格救急車更新（空港環境整備協会助成）
H28.	4.	1	長木消防長就任 消防吏員3名採用（吏員数87名、実員92名） 4. 15～16 熊本地震 緊急消防援助隊派遣（救急隊1隊3名） 11. 9 南分署 化学消防ポンプ自動車更新（化学Ⅰ、空港環境整備協会助成） 11. 17～秋篠宮妃殿下「大分県母子愛育会」御来市お成り警備
H29.	1.	27	本署 消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ、重吉公生様寄贈）
H29.	4.	1	消防吏員2名採用（吏員数86名、実員91名） 〃 液化石油ガス設備工事の届出事務の一部権限移譲を受ける
H30.	3.	7	自治体消防70周年記念式典（東京） 4. 1 手嶋消防長就任 消防吏員4名採用（吏員数87名、実員90名） 4. 11～22 中津市斜面崩壊 大分県常備相互応援隊派遣 （消防隊 延べ11隊 延べ49名） 7. 28～31 平成30年7月豪雨災害 緊急消防援助隊派遣（広島 消防隊1隊5名） 10. 6～7 皇太子同妃両殿下「第33回国民文化祭・おおいた2018」及び 「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」ご来県行啓警備 12. 5 国東市消防署国見出張所新庁舎移転運用開始 12. 9 国東市消防署国見出張所新庁舎落成式
H31.	2.	1	大分県防災航空隊出向（1名） 3. 19 「新大分県消防広域化推進計画」の策定
H31.	4.	1	消防吏員2名採用（吏員数・実員数89名 内1名県出向） 〃 消防署の出動体制改正（救助工作車を国東本署へ配備、救急隊を3隊体制へ） R 1. 5. 1 新元号「令和」 R 1. 9. 1 大分県東部地区・総合防災訓練 10. 23 一般社団法人日本外交協会へポンプ車寄贈 R 2. 2. 10 災害時における消防活動の協力に関する協定締結（2団体） 3. 30 消防指令業務の共同運用の準備を進めることについて合意（県知事と各首長） 3. 30 消防団本部車両配備（NISSANキャラバン 総務省消防庁無償貸与）
R 2.	4.	1	福田（雅）消防長就任 消防吏員2名採用（吏員数・実員数89名 内1名県出向） 7. 4～6 令和2年7月豪雨災害 緊急消防援助隊派遣 （熊本 救急隊 延べ2隊6名、後方支援 延べ2名） 12. 24 大分県域消防指令業務の共同運用に関する基本協定書締結
R 3.	4.	1	福田（晴）消防長就任（吏員数・実員数89名 内1名県出向） 4. 23 東京2020オリンピック聖火リレー警備 10. 4 「国東市と姫島村との間における消防及び救急に関する事務の委託に関する規約」の一部を変更する告示 11. 19 国民保護図上訓練 R 4. 2. 24 「大分市と国東市との消防指令業務に係る事務の委託に関する規約」告示 規約の一部を変更する告示
R 4.	4.	1	消防吏員1名採用、県出向者復帰（吏員数・実員数88名） 10. 1 消防職員（市長部局からの出向）1名増員（吏員数88名・実員数89名） 12. 1 国見出張所 消防ポンプ自動車更新（CD-Ⅰ、緊援隊登録） R 5. 2. 2 大分県国民保護実動訓練（大分空港国際線ターミナル） 2. 10 災害時における消防活動の協力に関する協定締結（5団体） 3. 8 姫島出張所 患者輸送車更新（軽自動車）

(令和5年度～令和8年度)

R 5. 4. 1	消防吏員3名採用(吏員数90名・実員数91名)
11. 7	本署 高規格救急車更新(緊援隊登録)
R 6. 2. 7	南出張所消防ポンプ自動車更新(CD- I、緊援隊登録、空港振興・環境整備支援機構助成)
R 6. 4. 1	消防吏員2名採用 消防職員(市長部局からの出向)1名、消防吏員(市長部局へ出向)1名 おおいた消防指令センターへ消防吏員1名派遣(吏員数90名・実員数92名)
10. 1	おおいた消防指令センター運用開始(8.6国東市・姫島村システム切替)
11. 9～10	天皇皇后両陛下「第43回全国豊かな海づくり大会」御来県行幸啓警備
R 7. 2. 20	姫島出張所新庁舎竣工式
3. 15	姫島出張所 消防ポンプ自動車更新(CD-1)
R 7. 4. 1	糸永消防長就任(吏員数・実員数89名 内1名県出向、1名市長部局出向) 消防職員(市長部局からの出向)1名、(吏員数89名・実員数91名)
10. 1	マイナンバーカードを活用した救急業務(マイナ救急)の運用開始
2. 20	国見出張所 高規格救急車配備(一般社団法人 日本損害保険協会寄贈)
R 8. 4. 1	消防吏員2名採用 消防職員(市長部局からの出向)1名、消防吏員(市長部局からの復帰)1名 おおいた消防指令センター派遣交代1名(消防吏員87名・実員数88名)

(6) 歴代市長・消防長・消防署長

ア 市長

歴代	氏名	在職期間		備考
初代	照山俊一	自 H18. 3. 31	至 H19. 1. 25	
	(職務代理者)	自 H19. 1. 26	至 H19. 3. 3	
2代	野田侃生	自 H19. 3. 4	至 H23. 3. 3	
3代	三河明史	自 H23. 3. 4	至 R 5. 3. 3	
4代	松井督治	自 R 5. 3. 4	現在に至る	

イ 消防長

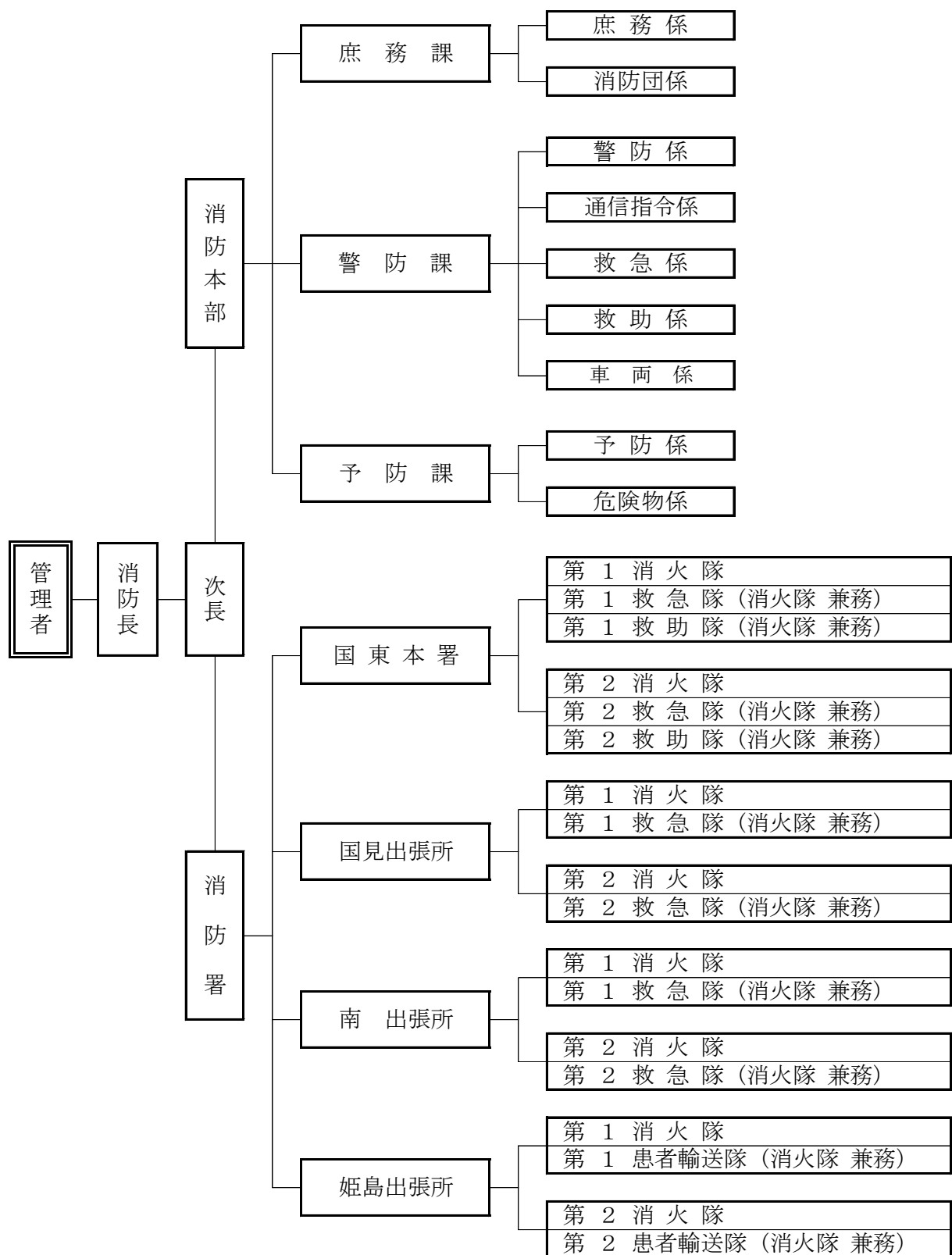
歴代	氏名	在職期間		備考
初代	國廣秀光	自 H18. 3. 31	至 H20. 3. 31	
2代	植田旨夫	自 H20. 4. 1	至 H21. 3. 31	
3代	井門豊彦	自 H21. 4. 1	至 H24. 3. 31	心得 (～H21. 9. 30)
4代	小田宏規	自 H24. 4. 1	至 H26. 3. 31	
5代	岡田公義	自 H26. 4. 1	至 H28. 3. 31	
6代	長木寿生	自 H28. 4. 1	至 H30. 3. 31	
7代	手嶋幸吉	自 H30. 4. 1	至 R2. 3. 31	
8代	福田雅樹	自 R2. 4. 1	至 R3. 3. 31	
9代	福田晴繁	自 R3. 4. 1	至 R7. 3. 31	
10代	糸永康弘	自 R7. 4. 1	現在に至る	

ウ 消防署長

歴代	氏名	在職期間		備考
初代	瀬田和夫	自 H18. 3. 31	至 H19. 3. 31	
2代	伊牟田洋史	自 H19. 4. 1	至 H20. 3. 31	
3代	生地英信	自 H20. 4. 1	至 H21. 3. 31	
4代	國廣公則	自 H21. 4. 1	至 H22. 3. 31	
5代	園田隆	自 H22. 4. 1	至 H24. 3. 31	
6代	長吉今朝弘	自 H24. 4. 1	至 H26. 3. 31	
7代	一丸智弘	自 H26. 4. 1	至 H30. 3. 31	
8代	森重満寿	自 H30. 4. 1	至 R2. 3. 31	
9代	久野守	自 R2. 4. 1	至 R5. 3. 31	
10代	山本成彦	自 R5. 4. 1	至 R7. 3. 31	
11代	森重満寿	自 R7. 4. 1	至 R8. 3. 31	
12代	松原良和	自 R8. 4. 1	現在に至る	

2 消防組織

(1) 消防機構



(2) 消防本部の分掌事務

庶 務 課

- 〈 庶務係 〉
- 1 消防事務の企画調整に関すること。
 - 2 消防職員の服務及び規律に関すること。
 - 3 消防職員委員会に関すること。
 - 4 消防年報に関すること。
 - 5 消防予算経理及び庁舎の管理に関すること。
 - 6 消防職員の人事及び給与等に関すること。
 - 7 消防職員の公務災害及び福利厚生に関すること
 - 8 公印の保管及び文書に関すること。
 - 9 その他庶務に関すること。
- 〈 消防団係 〉
- 1 消防団員の任免及び懲罰に関すること。
 - 2 消防団員等の公務災害補償に関すること。
 - 3 消防団員の教養及び訓練に関すること。
 - 4 消防団員の退職報償金に関すること。
 - 5 消防団施設及び防火水槽の設置修繕に関すること。
 - 6 その他消防団事務に関すること。

警 防 課

- 〈 警防係 〉
- 1 出動計画及び警防計画等並びに火災防ぎよの要領等に関すること。
 - 2 消防技術の研究及び訓練に関すること。
 - 3 消防の相互応援協定に関すること。
 - 4 緊急消防援助隊に関すること。
 - 5 自然災害及び特殊災害に関すること。
 - 6 国民保護に関すること。
 - 7 火災の防ぎよに関すること。
 - 8 消防水利の維持管理に関すること。
 - 9 気象情報及び火災警報に関すること。
 - 10 救急搬送証明及び各種出動記録等の開示に関すること。
 - 11 消防力の調査及び統計に関すること。
 - 12 各種講習、訓練指導及び社会見学等に関すること。
 - 13 火災の原因及び損害の調査に関すること。
 - 14 他の係の主管に属しない消防業務に関すること。

- 〈 通信指令係 〉 1 災害出動等に係る管制に関すること。
2 消防通信及び防災無線の運用に関すること。
3 通信業務の災害情報等収集及び調査統計に関すること。
4 消防通信の維持管理に関すること。
5 消防通信の企画に関すること。
6 その他通信指令に関すること。

- 〈 救急係 〉 1 救急業務に関すること。
2 救急訓練及びPA訓練に関すること。
3 救急活動の調査及び統計に関すること。
4 救急救命士及び救急隊員に関すること。
5 救急搬送協議会に関すること。
6 救急活動の要領等に関すること。
7 病院実習に関すること。
8 その他救急に関すること。

- 〈 救助係 〉 1 救助業務に関すること。
2 救助訓練に関すること。
3 救助活動の調査及び統計に関すること。
4 救助活動の要領等に関すること。
5 その他救助に関すること。

- 〈 車両係 〉 1 消防車両の企画及び拡充整備に関すること。
2 消防車両の登録及び検査等に関すること。
3 その他消防車両の維持管理に関すること。

予 防 課

- 〈 予防係 〉 1 火災予防の企画及び広報に関すること。
2 防火思想の普及啓発に関すること。
3 火災予防条例等諸届出に関すること。
4 住宅用防災機器の設置に関すること。
5 大規模又は特異な火災等の原因及び損害調査に関すること。
6 火災統計に関すること。
7 リ災証明に関すること。

- 8 建築許可等についての消防同意に関すること。
- 9 消防用設備等の届出及び消防検査に関すること。
- 10 防火対象物等の立入検査及び改善指導に関すること。
- 11 防火対象物等の違反処理に関すること。
- 12 防火対象物の防火管理及び防災管理に関すること。
- 13 開発行為に関すること。
- 14 その他予防業務に関すること。

- 〈 危険物係 〉
- 1 危険物製造所等の許認可及び完成検査に関すること。
 - 2 危険物製造所等の立入検査及び保安指導に関すること。
 - 3 危険物製造所等の違反処理に関すること。
 - 4 危険物災害等の調査及び研究に関すること。
 - 5 液化石油ガス法に関すること。
 - 6 火薬類取締法に関すること。
 - 7 その他危険物等の保安に関すること。

3 庶 務

消 防 予 算

消 防 職 員

教 育 訓 練

通 信 設 備



(1) 消防予算

ア 消防予算と一般会計予算との比較

(単位：百万円)

項目 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般会計予算	21,472	24,206	25,089	26,550	27,630
消防予算	745	838	937	1,210	977
消防予算の割合 (%)	3.5	3.5	3.7	4.6	3.5

イ 消防予算の細目

(単位：百万円)

項目 \ 年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
消防費	常備消防費	651.8	715.0	757.7	1,092.6	823.8
	性質別内訳	人件費	601.7	610.6	622.1	665.3
		物件費	44.4	98.6	124.2	408.0
		その他	5.7	5.8	11.4	19.3
	非常備消防費	93.4	123.1	179.2	117.5	153.3
合計		745.2	838.1	936.9	1,210.1	977.1

ウ 人口・世帯当たりの消防費

(単位：円)

項目 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人口1人当たりの消防費	25,829	29,250	34,428	45,567	37,554
1世帯当たりの消防費	53,435	58,207	67,419	87,916	71,210

(2) 消防職員

ア 職員基準数及び実員

(令和8年4月1日現在)

階級別 区分	消 防 吏 員							その他の職員	計
	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	小計		
基 準 職 員 数	1	15	31	30	18	25	120		120
実 員(令和7年度)	1	15	20	31	11	11	89	2	91
実 員(令和8年度)	1	18	16	35	7	10	87	1	88

イ 職員配置状況

(令和8年4月1日現在)

階級別 区分		消 防 吏 員							その他の職員	計
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	小計		
消 防 本 部	消 防 長	1						1		1
	庶 務 課		1	1				2	1	3
	警 防 課		3	1				4		4
	予 防 課		2	1				3		3
	出 向				1			1		1
	小計	1	6	3	1			11	1	12
消 防 署	消 防 署 長		1					1		1
	国 東 本 署		5	4	16	2	2	29		29
	姫島出張所		2	1	4		3	10		10
	国見出張所		2	4	7	3	2	18		18
	南 出張所		2	4	7	2	3	18		18
	小計		12	13	34	7	10	76		76
合 計		1	18	16	35	7	10	87	1	88

ウ 職員年齢構成

(令和8年4月1日現在)

階級別 年齢		消 防 吏 員						その他の 職員	計	
		司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士			小計
18	歳						1	1		1
19	歳									
20	歳						1	1		1
21	歳						1	1		1
22	歳						2	2		2
23	歳									
24	歳						2	2		2
25	歳									
26	歳						2	2		2
27	歳						1	1		1
28	歳					1		1		1
29	歳					1		1		1
30	歳					4		4		4
31	歳				3	1		4		4
32	歳				2			2		2
33	歳				1			1		1
34	歳				1			1		1
35	歳				5			5		5
36	歳				1			1		1
37	歳				6			6		6
38	歳				7			7		7
39	歳				8			8		8
40	歳			2	1			3		3
41	歳			1				1		1
42	歳			5				5		5
43	歳			6				6		6
44	歳		3	2				5		5
45	歳		1					1		1
46	歳									
47	歳		2					2		2
48	歳		1					1		1
49	歳		1					1		1
50	歳									
51	歳		2					2		2
52	歳		1					1		1
53	歳		1					1		1
54	歳		2					2		2
55	歳								1	1
56	歳		2					2		2
57	歳	1						1		1
58	歳		1					1		1
59	歳		1					1		1
60	歳以上									
平均年齢		57.0	50.7	42.3	36.4	29.7	23.0	38.6	55.0	38.8
合 計		1	18	16	35	7	10	87	1	88

工 職員勤続年数

(令和8年4月1日現在)

階級別 年齢	消 防 吏 員							その他の職員	計
	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	小計		
1 年未満						2	2		2
1 年									
2 年						1	1		1
3 年						3	3		3
4 年									
5 年						1	1		1
6 年						2	2		2
7 年					1		1		1
8 年					1	1	2		2
9 年					2		2		2
10 年				2	1		3		3
11 年				1			1		1
12 年				4	2		6		6
13 年				2			2		2
14 年				2			2		2
15 年				4			4		4
16 年				3			3		3
17 年			3	6			9		9
18 年			7	8			15		15
19 年			4	1			5		5
20 年		1		2			3		3
21 年									
22 年		1					1		1
23 年		1	1				2		2
24 年		1					1		1
25 年		3	1				4		4
26 年									
27 年									
28 年									
29 年		2					2		2
30 年									
31 年									
32 年									
33 年		2					2		2
34 年		4					4		4
35 年		2					2		2
36 年	1	1					2		2
37 年								1	1
38 年									
39 年									
40 年									
41 年									
平均年数	36.0	29.4	18.8	15.6	9.6	3.6	17.4	37.0	17.2
合 計	1	18	16	35	7	10	87	1	88

オ 各種資格取得状況

(令和8年4月1日現在)

資 格 \ 階 級		司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
自動車関係	大 型 自 動 車		14	8	19	4	3	48
	中 型 自 動 車				4	3	1	8
	中型自動車(8t限定)	1	4	7	11			23
	準 中 型 自 動 車			1			4	5
	準中型自動車(5t限定)				1			1
	普 通 自 動 車						2	2
救 急 救 命 士			8	7	14	2	1	32
予 防 技 術 資 格 者 (認 定 者)	防火査察	1	4	5	5			15
	消防設備	1	4	3	3			11
	危 険 物	1	4	4	5			14
消 防 設 備 士	乙種第1類			1				1
	乙種第4類			1	1			2
	乙種第6類		2	1	1	1		5
危 険 物 取 扱 者	甲 種				1			1
	乙 種	第 1 類			1	2		3
		第 2 類			1	2		3
		第 3 類			1	2		3
		第 4 類		4	8	11	2	25
		第 5 類			1	1		2
		第 6 類			1	1		2
	丙 種				2			2
無線関係	特殊無線技師	無線電話甲						
		無線電話乙						
	陸上特殊無線技師	第 2 級	1	12	2			15
		第 3 級		3	17	33	9	69
	アマチュア無線技師	3 級						
		4 級		4	1			5
特殊技能	移 動 式 ク レ ーン							
	小型移動クレーン運転技能			7	9	20	4	40
	玉 掛 技 能			7	9	20	4	40
	巻 上 げ 機 運 転			7	9	19	4	39
小型船舶操縦士	1 級		1	3	1			5
	2 級	1	8	6	8	1		24
可搬消防ポンプ等整備資格者					1			1
防 災 士			1	1				2
潜 水 士				1	3	2		6
准 看 護 師			1					1

(3) 教育訓練

ア 教育研修等入校状況

年 度			令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	
科 目							
大 分 県 消 防 学 校	初 任 教 育		1	3	2		
	専 任 教 育	警 防 科		3		2	
		予 防 査 察 科	3		3		
		火 災 調 査 科		2			
		救 急 科	2	2	2	2	
		救 助 科	3		2		
		特 殊 災 害 科		2		2	
		初 級 幹 部 科		2			
		中 級 幹 部 科	2		2	2	
	特 別 教 育	特 殊 技 能 講 習	2	2	2		
		消防操法指導者研修	2		2		
		訓練礼式指導者研修		2		2	
		口 頭 指 導 研 修	2				
救 急 救 命 九州研修所		救急救命士養成研修	1	1	1	1	
		指導救命士研修	1	1			
救 急 救 命 東京研修所		救急救命士養成研修					
大M 分 県C	救急救命士処置拡大研修						
	救急救命士再教育研修		4	4	4	4	
全 国 消 防 協 会 九州地区実務研修			予 防	1			
			警 防		1		
			大規模災害			1	
総務省消防庁 消防大学校						1 危険物科	

(4) 通信設備

ア 通信施設一覧

(令和8年4月1日現在)

通信装置の別	署所別	国見出張所	姫島出張所	本部本署	南出張所	計
業 務 用 F A X		1	1	2	1	5
一 般 加 入 電 話		2	1	10	2	15
大分県防災IP回線(豊の国ハイパーネットワーク)				1		1
大 分 県 防 災 無 線 回 線				1		1
国 東 市 防 災 行 政 無 線 遠 隔 制 御 装 置				1		1

※ 一般加入電話のI S N回線は2回線で計上

イ 消防無線固定(移動)局・基地局一覧(デジタル)

(令和8年4月1日現在)

署所別	呼 称 名 称	送信出力	実装ch数	常置場所
国見出張所	くにさきしょうぼうくにみ	5w	12	国見町伊美2300番地1 東経 131度35分36秒 北緯 33度40分41秒
	くにみこてい 1	10W	12	
姫島出張所	くにさきしょうぼうひめしま	5W	12	姫島村1575番地の1 東経131度38分45秒 北緯 33度43分29秒
	ひめしまこてい 1	10W	12	
本 署	くにさきしょうぼうほんぶ	500mW	1	国東町北江3162番地1 東経 131度43分24秒 北緯 33度35分09秒
	くにさきしょうぼうほんしょ	5W	12	
	くにさきこてい 1	10W	12	
南 出張所	くにさきしょうぼうみなみ	5W	12	武蔵町系原3928番地1 東経 131度43分15秒 北緯 33度28分54秒
	みなみこてい 1	10w	12	
両 子 山 中 継 局	くにさきしょうぼうふたごやま	500mW	1	安岐町両子1556番地2 東経 131度36分06秒 北緯 33度34分58秒
	ふたごしょうぼう	10w	6	

ウ 無線移動局一覧

(令和8年4月1日現在)

署 所 別	呼 称 名 称	型 式	送信出力	実装ch数	配 置 場 所
国見出張所	くにみぽんぷ 1	車載型	10w	12	国見ポンプ 1
	くにみきゅうきゅう 1	車載型	10w	12	国見救急 1
	くにみしょうぼう 2 0 1	携帯型	2w	12	小 隊 長
	くにみしょうぼう 2 0 2	携帯型	2w	12	救 急 隊 長
	くにみしょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	隊 員
	くにみしょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょかつ (1 1 台)	携帯型	1w	6	各 消 防 車 両

署 所 別	呼 称 名 称	型 式	送信 出力	実装 ch数	配 置 場 所
姫島出張所	ひめしまぼんぷ 1	車載型	10w	12	姫島ポンプ 1
	ひめしまきゅうきゅう 1	車載型	10w	12	姫島救急 1
	ひめしましょうぼう 3 0 1	携帯型	2w	12	小 隊 長
	ひめしましょうぼう 3 0 2	携帯型	2w	12	救 急 隊 長
	ひめしましょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	隊 員
	ひめしましょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょかつ (1 0 台)	携帯型	1w	6	各 消 防 車 両
本 署	くにさきげんばしき 1	携帯型	5w	12	現場指揮本部
	くにさきぼんぷ 1	車載型	10w	12	国東ポンプ 1
	くにさきぼんぷ 2	車載型	10w	12	国東ポンプ 2
	くにさききゅうじょ 3	車載型	10w	12	国東救助 3
	くにさきはんそう 4	車載型	10w	12	国東搬送 4
	くにさきしき 5	車載型	10w	12	国東指揮 5
	くにさきささつ 6	車載型	10w	12	国東査察 6
	くにさきぼんぷ 7	車載型	10w	12	国東ポンプ 7
	くにさきれんらく 8	車載型	10w	12	国東連絡 8
	くにさききゅうきゅう 1	車載型	10w	12	国東救急 1
	くにさききゅうきゅう 2	車載型	10w	12	国東救急 2
	くにさききしょうぼう 1 0 1	携帯型	2w	12	救 助 隊 長
	くにさききしょうぼう 1 0 2	携帯型	2w	12	救 急 隊 長
	くにさききしょうぼう 1 0 3	携帯型	2w	12	隊 員
	くにさきしき 5 0 1	携帯型	2w	12	大 隊 長
	くにさきしき 5 0 2	携帯型	2w	12	中 隊 長
	くにさきしょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょうぼう 1 3	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょうぼう 5 1	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょかつ (3 5 台)	携帯型	1w	6	各 消 防 車 両
南 出張所	くにさきみなみぼんぷ 1	車載型	10w	12	国東南ポンプ 1
	くにさきみなみかがく 2	車載型	10w	12	国東南化学 2
	くにさきみなみきゅうきゅう 1	車載型	10w	12	国東南救急 1
	くにさきみなみしょうぼう 4 0 1	携帯型	2w	12	小 隊 長
	くにさきみなみしょうぼう 4 0 2	携帯型	2w	12	救 急 隊 長
	くにさきみなみしょうぼう 4 0 3	携帯型	2w	12	隊 員
	みなみしょうぼう 1 1	携帯型	5w	12	隊 員
	みなみしょうぼう 1 2	携帯型	5w	12	隊 員
	くにさきしょかつ (1 4 台)	携帯型	1w	6	各 消 防 車 両
本 部	くにさきしょうぼう 6 0 1	携帯型	2w	12	警 防 課
	くにさきしょうぼう 6 0 2	携帯型	2w	12	警 防 課
	くにさきかはんいどう 1	携帯型	10w	12	警 防 課
	くにさきしょうぼう 2 0	携帯型	5w	12	警 防 課
	みなみしょうぼう 1 3	携帯型	5w	12	警 防 課
	くにさきしょかつ (1 2 台)	携帯型	1w	6	警 防 課

4 消 防 団

(1) 市村の団長

ア 国東市消防団長

氏 名	在 職 期 間
本 田 勝 久	平成30年 4月11日 ～ 現在に至る

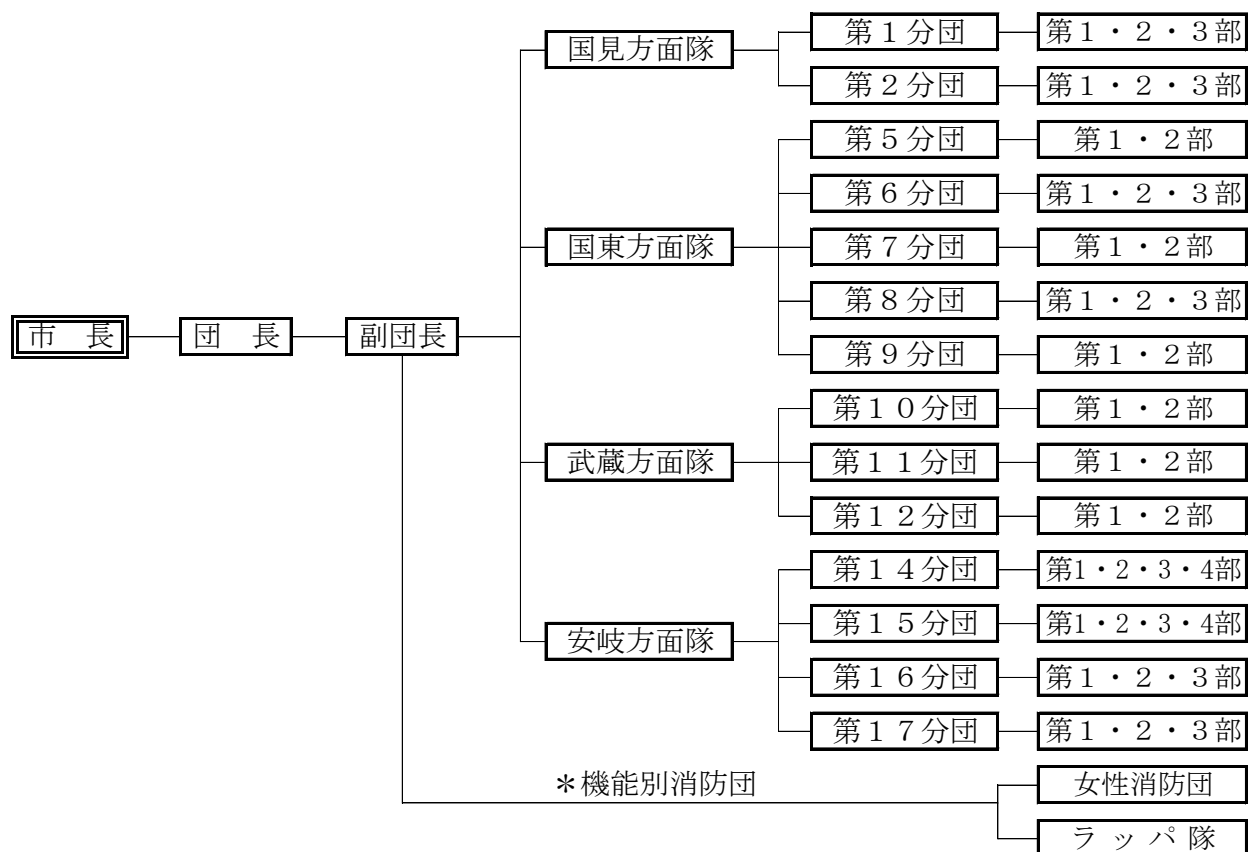
イ 姫島村消防団長

氏 名	在 職 期 間
大 海 利 光	平成27年 4月 1日 ～ 現在に至る

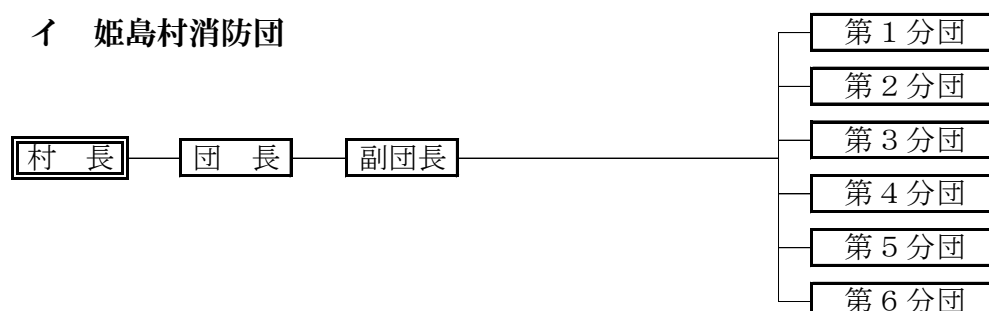
(2) 消防団の機構

(令和8年4月1日現在)

ア 国東市消防団



イ 姫島村消防団



(3) 消防団の組織

ア 名称、分団、管轄区域

名 称	分 団	管 轄 区 域
国 東 市 消 防 団	(国見方面隊) 第1分団～第2分団	国 見 町 全 域
	(国東方面隊) 第5分団～第9分団	国 東 町 全 域
	(武蔵方面隊) 第10分団～第12分団	武 蔵 町 全 域
	(安岐方面隊) 第14分団～第17分団	安 岐 町 全 域
姫 島 村 消 防 団	第 1 分 団 ～ 第 6 分 団	東国東郡姫島村全域

イ 消防ポンプ等の配置状況

消防施設 消防団		消防ポンプ 自 動 車	小型ポンプ 積 載 車	小型ポンプ	計
国 東 市 消 防 団	国見方面隊		7	3	10
	国東方面隊		12		12
	武蔵方面隊		6	3	9
	安岐方面隊		14		14
	小 計	0	39	6	45
姫 島 村 消 防 団			7		7
合 計		0	46	6	52

ウ 団員の条例定数及び実数

国 東 市

(令和8年4月1日現在)

消防団	階級	消 防 団 員 の 実 数							条例 定数
		団長	副団長	方面隊長	分団長	部長	副部長	団員	
国東市消防団本部		1	1	4	14				47
	女性消防団							15	
	ラ ッ パ 隊							12	
国 見 方 面 隊						6	6	94	106
国 東 方 面 隊						12	12	198	222
武 蔵 方 面 隊						6	6	131	143
安 岐 方 面 隊						14	14	153	181
合 計		1	1	4	14	38	38	603	699

姫 島 村

階級 消防団	消 防 団 員 の 実 数								条例 定数
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	
姫 島 村 消 防 団	1	1	6	6	25	24	35	98	100

工 団員年齢構成

(令和8年4月1日現在)

消防団別	年齢	平均 年齢	18歳 ～ 19歳	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～	計
国東市消防団		42	0	12	42	71	115	154	144	95	66	699
姫島村消防団		47	0	1	1	2	9	16	27	27	15	98

才 団員勤続年数

消防団別	勤続年数	0年 ～ 4年	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 ～	計
国東市消防団	団本部	13	1	12	7	6	5	3	47
	国見方面隊	12	7	28	17	25	15	2	106
	国東方面隊	35	56	58	37	24	7	5	222
	武蔵方面隊	21	20	41	20	21	13	7	143
	安岐方面隊	32	41	44	31	17	14	2	181
	計	113	125	183	112	93	54	19	699
姫島村消防団	団本部	1	1	1	0	2	1	2	8
	消防団	6	14	18	5	21	11	15	90
	計	7	15	19	5	23	12	17	98

5 警 防

火 _____ 災

救 _____ 急

救 _____ 助



(1) 消防車両の配置状況

車 両	メーカー	規格	年 式 (登録年月日)	消 防 本 部			消 防 署					計
				庶 務 課	警 防 課	予 防 課	本 署	姫 島 出張所	国 見 出張所	南 出 張所	非 常 用 車 両	
指 令 車	ダイハツ	ビーゴ	H19. 7. 27				○					1
消防ポンプ車	日 野	C D- I	H26. 2. 26				○					6
	日 野	C D- I	H29. 1. 20				○					
	日 野	C D- I	R4. 12. 1						○			
	日 野	C D- I	R7. 3. 10					○				
	日 野	C D- I	R6. 1. 18							○		
	日 野	C D- I	H16. 11. 19								○	
化 学 消 防 車	日 野	I 型	H28. 10. 19							○		1
救 急 車	トヨタ	高規格	R5. 10. 25				○					4
	トヨタ	高規格	R8. 2. 10						○			
	トヨタ	高規格	H27. 1. 16							○		
	トヨタ	高規格	H20. 1. 22								○	
救 助 工 作 車	日 野	II 型	H23. 12. 27				○					1
資機材搬送車	トヨタ	レジアスエース	H25. 10. 16				○					1
患 者 輸 送 車	ダイハツ	ハイゼット カーゴ	R5. 3. 3					○				1
査 察 車	トヨタ	タウンエース	H23. 9. 8			○						1
連 絡 車	三 菱	コルト	H21. 5. 29	○								1
水 防 車	日 産	ADバン	H24. 8. 23	○								1
団本部車両	日 産	キャラバン	R2. 3. 27	○								1
合 計												19

(2) 主な消防装備の配置状況

(令和8年4月1日現在)

配置場所 消防装備の種類			消防本部	消防署				計
				国見出張所	姫島出張所	本署	南出張所	
放水用具	ホース	50 mm		20	16	45	32	113
		65 mm		42	40	83	90	255
		40 mm		4	4	9	8	25
	小型動力ポンプ			1	1	2	1	5
	背負い式水のう			6	3	12	7	28
	低水位給水器具			1	1	2	2	6
	フォグガン			1		2	2	5
	ピックアップ式泡ノズル			1		2	1	4
	泡ノズル					1	1	2
	ラインプロポーションナー				1	1	1	3
	ホースカー			1	1	2	2	6
	スタンドパイプ			1	1	2	2	6
	二又分岐金具			2	2	5	3	12
	逆延長金具			2	2	5	4	13
	中継金具			2	3	5	5	15
保護用具	異径金具			4	6	8	9	27
	空気呼吸器			4	4	12	8	28
	空気ボンベ			11	8	45	18	82
破壊用具	耐電手袋			2	2	9	4	17
	とび口			2	2	4	4	12
	チェーンソー			1	1	3	2	7
	万能斧				1	4	1	6
	鉄線カッター			1	2	4	4	11
水救助用具	トップマンとび			5	3	5	6	19
	救助ボート(ゴム製)					1		1
	船外機(25PS)					1		1
	救命胴衣			13	9	14	9	45
	救命浮環			1	2	7	4	14
照明用具	発電機		4	1	1	3	2	11
	投光器			1	1	2	2	6
	小型動力ポンプ用ライト			1	1	2	1	5
	ライント			5	5	13	6	29
その他具	空気ボンベ充填機					1		1
	テント		2		2		1	5
	エアー式拡張テント					2		2
	その他煙体験ハウス		1					1
	多目的運搬車					2	1	3
	チルホール					1		1
救急用具	酸素ボンベ					61		61
	訓練用人形				3	40	2	45
	自動人工呼吸器			1		1	1	3
	バックバルブマスク			4	1	4	4	13
	A E D			2	1	3	2	8

(3) 消防水利の状況

ア 貯水槽とプール

(令和8年4月1日現在)

町村別 貯水槽の別		国見町		国東町		武蔵町		安岐町		姫島村		計	
		公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
貯水槽	100m ³ 以上			4	6		9		8			4	23
	60m ³ 以上 100m ³ 未満			20	4		5	2	16			22	25
	40m ³ 以上 60m ³ 未満	99	4	175	15	76		147	19	11	2	508	40
	40m ³ 未満	9	1	3	21	2	2	1	15	1		16	39
プール		8		8		1	1	1		1		19	1
合 計		116	5	210	46	79	17	151	58	13	2	569	128

イ 消火栓

町村別 消火栓の別		国見町	国東町	武蔵町	安岐町	姫島村	計
150mm以上			40	34	29	16	119
100mm以上 150 mm未満			60	34	36	8	138
100mm未満			78	84	27	28	217
合 計			178	152	92	52	474

ウ 自然水利

町村別 自然水利の別		国見町	国東町	武蔵町	安岐町	姫島村	計
海		9	15	2	1	7	34
河川・井堰・溝等		56	116	58	91	1	322
池		17	39	13	37	7	113
合 計		82	170	73	129	15	469

6 救 急

(1) 救急出場状況（過去20年間）

救急内訳 年	救 急 出 場 件 数		搬 送 人 員	
	件 数	対 前 年 比 (増減数)	人 数	対 前 年 比 (増減数)
平成18年	1,241 件	△ 65 件	1,207 人	△ 81 人
平成19年	1,231 件	△ 10 件	1,204 人	△ 3 人
平成20年	1,371 件	140 件	1,319 人	115 人
平成21年	1,353 件	△ 18 件	1,296 人	△ 23 人
平成22年	1,331 件	△ 22 件	1,272 人	△ 24 人
平成23年	1,470 件	139 件	1,405 人	133 人
平成24年	1,397 件	△ 73 件	1,321 人	△ 84 人
平成25年	1,364 件	△ 33 件	1,312 人	△ 9 人
平成26年	1,308 件	△ 56 件	1,247 人	△ 65 人
平成27年	1,445 件	137 件	1,383 人	136 人
平成28年	1,478 件	33 件	1,403 人	20 人
平成29年	1,459 件	△ 19 件	1,397 人	△ 6 人
平成30年	1,481 件	22 件	1,403 人	6 人
令和元年	1,444 件	△ 37 件	1,367 人	△ 36 人
令和2年	1,390 件	△ 54 件	1,287 人	△ 80 人
令和3年	1,460 件	70 件	1,344 人	57 人
令和4年	1,526 件	66 件	1,409 人	65 人
令和5年	1,605 件	79 件	1,468 人	59 人
令和6年	1,613 件	8 件	1,464 人	△ 4 人
令和7年	1,464 件	△ 149 件	1,326 人	△ 138 人

(2) 事故種別出場件数 及び 搬送人員

事 故 種 別		令 和 6 年 中		令 和 7 年 中		対前年比 (増減数)
		出場件数 (搬送人員)	構成比率	出場件数 (搬送人員)	構成比率	
火 災		3 件 (3 人)	0.2 % (0.2 %)	3 件 (2 人)	0.2 % (0.2 %)	0 件 (△ 1 人)
自 然 災 害		0 件 (0 人)	0.0 % (0.0 %)	0 件 (0 人)	0.0 % (0.0 %)	0 件 (0 人)
水 難 事 故		2 件 (0 人)	0.1 % (0.0 %)	2 件 (0 人)	0.1 % (0.2 %)	0 件 (0 人)
交 通 事 故		52 件 (48 人)	3.2 % (3.3 %)	56 件 (51 人)	3.8 % (3.9 %)	4 件 (3 人)
労 働 災 害		16 件 (16 人)	1.0 % (1.1 %)	13 件 (13 人)	0.9 % (0.8 %)	△ 3 件 (△ 3 人)
運 動 競 技		7 件 (6 人)	0.4 % (0.4 %)	10 件 (10 人)	0.7 % (0.6 %)	3 件 (4 人)
一 般 負 傷		251 件 (238 人)	15.6 % (16.3 %)	225 件 (212 人)	15.4 % (16.2 %)	△ 26 件 (△ 26 人)
加 害		0 件 (0 人)	0.0 % (0.0 %)	2 件 (2 人)	0.1 % (0.2 %)	2 件 (2 人)
自 損 行 為		10 件 (4 人)	0.6 % (0.3 %)	5 件 (2 人)	0.3 % (0.2 %)	△ 5 件 (△ 2 人)
急 病		969 件 (873 人)	60.1 % (59.6 %)	832 件 (751 人)	56.8 % (56.6 %)	△ 137 件 (△ 122 人)
そ の 他	転院搬送	276 件 (276 人)	17.1 % (18.8 %)	283 件 (283 人)	19.3 % (21.1 %)	7 件 (7 人)
	医師搬送	0 件	0.0 %	0 件	0.0 %	0 件
	資機材搬送	0 件	0.0 %	0 件	0.0 %	0 件
	そ の 他	27 件 (0 人)	1.7 % (0.0 %)	33 件 (0 人)	2.3 % (0.0 %)	6 件 (0 人)
合 計		1,613 件 (1,464 人)	100.0 % (100.0 %)	1,464 件 (1,326 人)	100.0 % (100.0 %)	△ 149 件 (△ 138 人)
P A連携(救急支援)		113 件		113 件		0 件

(3) 月別出場件数 及び 搬送人員

月 別	救急内訳	事故種別													計	
		火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他				
												転院 搬送	医師 搬送	資機材 搬送		その他
1月	出場件数				6	3		20			80	26			3	138
	搬送人員				6	3		20			76	26				131
2月	出場件数				6	2	2	15			90	15			2	132
	搬送人員				6	2	2	10			74	15				109
3月	出場件数	1		1	2		2	21			68	22			3	120
	搬送人員	1			1		2	19			58	22				103
4月	出場件数				4		1	20	1	2	63	25			1	117
	搬送人員				3		1	19	1		55	25				104
5月	出場件数	1			2			22		1	47	19			2	94
	搬送人員	1			2			22			43	19				87
6月	出場件数				7	2		16			61	20			4	110
	搬送人員				7	2		12			56	20				97
7月	出場件数				2			14			53	29			2	100
	搬送人員				1			12			49	29				91
8月	出場件数				4	1	3	19			96	32			4	159
	搬送人員				4	1	3	19			92	32				151
9月	出場件数	1			5	3	2	24		1	69	21			3	129
	搬送人員				4	3	2	24		1	65	21				120
10月	出場件数			1	4	1		24			74	19			1	124
	搬送人員				3	1		24			67	19				114
11月	出場件数				7			18		1	64	25			5	120
	搬送人員				5			19		1	57	25				107
12月	出場件数				7	1		12	1		67	30			3	121
	搬送人員				9	1		12	1		59	30				112
計	出場件数	3		2	56	13	10	225	2	5	832	283			33	1,464
	搬送人員	2			51	13	10	212	2	2	751	283				1,326

(4) 時間別出場件数 及び 搬送人員

時間別	救急内訳	事故の種類別														計
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他	
0時 ～ 2時	出場件数			1	1	1		7			41	5			6	62
	搬送人員				1	1		6			38	5				51
2時 ～ 4時	出場件数							3			27	3				33
	搬送人員							2			24	3				29
4時 ～ 6時	出場件数				2			12			34	3				51
	搬送人員				2			12			31	3				48
6時 ～ 8時	出場件数				5			15			77	6			4	107
	搬送人員				5			15			69	6				95
8時 ～ 10時	出場件数	1			9	3	1	27	1	1	111	61				215
	搬送人員	1			11	3	1	25	1		100	61				203
10時 ～ 12時	出場件数	1			7	3	2	33		1	117	66			4	234
	搬送人員	1			6	3	2	31			107	66				216
12時 ～ 14時	出場件数				10	2	2	29		1	84	58			3	189
	搬送人員				9	2	2	29		1	75	58				176
14時 ～ 16時	出場件数				9	4	2	27			73	36			3	154
	搬送人員				7	4	2	25			67	36				141
16時 ～ 18時	出場件数				5		2	24			90	19			3	143
	搬送人員				4		2	23			79	19				127
18時 ～ 20時	出場件数			1	5		1	26			64	16			3	116
	搬送人員				4		1	24			60	16				105
20時 ～ 22時	出場件数	1			3			15		2	69	5			4	99
	搬送人員				2			13		1	61	5				82
22時 ～ 24時	出場件数							7	1		45	5			3	61
	搬送人員							7	1		40	5				53
計	出場件数	3		2	56	13	10	225	2	5	832	283			33	1,464
	搬送人員	2			51	13	10	212	2	2	751	283				1,326

(5) 曜日別出場件数

曜日別	事 故 種 別														計
	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他	
日 曜 日	1			9	1	2	35	1	1	125	20			5	200
月 曜 日			1	11			25		1	106	33			6	183
火 曜 日				3	4	1	31			107	69			4	219
水 曜 日				6	2	2	37		1	115	40				203
木 曜 日				9	3	2	34		2	120	33			5	208
金 曜 日			1	9	3	1	30			133	51			7	235
土 曜 日	2			9		2	33	1		126	37			6	216
計	3	0	2	56	13	10	225	2	5	832	283	0	0	33	1,464

(6) 年齢区分別搬送人員

年齢区分別	事 故 種 別													計	
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送		そ の 他
新 生 児										1					1
乳 幼 児 (~6才)							2			20	6				28
少 年 (7～17才)						8	6			9					23
成 人 (18～64才)	1			25	10	1	27	1	1	128	31				225
高 齢 者	1			26	3	1	177	1	1	593	246				1,049
計	2	0	0	51	13	10	212	2	2	751	283	0	0	0	1,326

(7) 現場到着所要時間別出場件数

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均時間
急病	64	190	385	169	24	832	8.29分
交通事故	6	13	22	14	1	56	8.22分
一般負傷	15	48	94	61	7	225	8.49分
そのほか	41	145	123	27	15	351	8.03分
計	126	396	624	271	47	1,464	8.31分
比率	8.6%	27.1%	42.6%	18.5%	3.2%	100.0%	

※事故種別の欄中「そのほか」とは、急病・交通事故・一般負傷以外の全ての事故をいう。

(8) 収容所要時間別搬送人員

所要時間 事故種別	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	平均時間
急病	0	17	116	429	187	2	751	46.25分
交通事故	0	0	10	28	13	0	51	42.48分
一般負傷	0	2	28	123	58	1	212	47.38分
そのほか	0	4	78	202	28	0	312	55.48分
計	0	23	232	782	286	3	1,326	48.29分
比率	0.0%	1.7%	17.5%	59.0%	21.6%	0.2%	100.0%	

※事故種別の欄中「そのほか」とは、急病・交通事故・一般負傷以外の全ての事故をいう。

(9) 傷病程度別搬送人員

傷病程度 事故種別	死亡	重症	中等症	軽症	他	計
急病	14	59	524	153	1	751
交通事故	0	4	24	22	1	51
一般負傷	0	25	142	45	0	212
そのほか	0	58	232	22	0	312
計	14	146	922	242	2	1,326
比率	1.0%	11.1%	68.9%	18.8%	0.2%	100.0%

※事故種別の欄中「そのほか」とは、急病・交通事故・一般負傷以外の全ての事故をいう。

(10) 医療機関搬送先人員数

医療機関		事故種別		急 病		交 通		一般負傷		そのほか		計	
				管外		管外		管外		管外		管外	
救 急 療 告 機 関	国 立			45	45	3	3	5	5	81	81	134	134
	公 立			581	4	35	1	162		122	5	900	10
	公 的			31	31	10	10	13	13	57	57	111	111
	私 的	病 院		77	58	3	3	27	25	50	50	157	136
		診療所											
計				734	138	51	17	207	43	310	193	1,302	391
そ の 療 他 機 関	国 立												5
	公 立												
	公 的												
	私 的	病 院		3	2			3	3	1	1	7	9
		診療所		14	4			2		1	1	17	5
計				17	6			5	3	2	2	24	19
そ の 他 の 場 所													
合 計				751	144	51	17	212	46	312	195	1,326	410

※事故種別の欄中「そのほか」とは、急病・交通事故・一般負傷以外の全ての事故をいう。

ドクヘリ搬送件数	急 病	交 通	一 般	そ の 他	計
	14	3	2	5	24

(11) 救急隊員の行った応急処置件数

応急処置	事故種別	急 病	交 通	一般負傷	そ の 他	計
血 圧 測 定		745	56	231	302	1,334
聴診器による心音等聴取		661	47	160	161	1,029
血中酸素飽和度の測定		691	53	214	295	1,253
心 電 図 測 定		708	44	159	236	1,147
保 温		23	2	7	15	47
被 覆		3	6	31	7	47
止 血		4	1	14	4	23
固 定		2	21	40	13	76
在 宅 医 療 継 続		24	1	5	4	34
酸 素 吸 入		118	5	8	79	210
人 工 呼 吸		16		1	4	21
そ の 他 の 応 急 処 置		498	29	157	189	873
心 肺 蘇 生		38		2	2	42
除 細 動		4				4
血 糖 測 定		44		1	1	46
ブドウ糖投与(特定行為)		7				7
気道確保(特定行為以外)		19		3	5	27
気道確保(特定行為)		16		1	2	19
静脈路確保(特定行為)		30		2	2	34

※事故種別の欄中「その他」とは、その他事故を含む残りすべての事故をいう。

(12) 救急隊員の資格

資格等 区 分		救急救命士	救急課程	計
救急隊員	専 任	0	0	0
	兼 任	24	34	58
そ の 他		8	21	29
計		32	55	87

(13) 応急手当普及啓発活動実施状況

年度 講習内容	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
上級救命講習	0	0	0	0	1	18	0	0	0	0
普通救命講習	12	115	13	146	19	220	18	235	25	221
救命入門コース	0	0	2	22	3	46	5	54	0	0
一般救急講習	28	852	23	399	30	562	29	820	26	670

7 救 助

(1) 救助出動状況（過去10年間）

年度	件数	救 助 出 動 件 数		救 助 活 動 件 数		救 助 人 員	
		件 数	増減数	件 数	増減数	件 数	増減数
平成28年		18	△11	9	△6	54	38
平成29年		20	2	10	1	10	△44
平成30年		23	3	4	△6	5	△5
令和元年		15	△8	8	4	9	4
令和2年		18	3	8	0	8	△1
令和3年		16	△2	8	0	10	2
令和4年		9	△7	5	△3	5	△5
令和5年		14	5	8	3	11	6
令和6年		13	△1	3	△5	3	△8
令和7年		24	11	11	8	9	6

(2) 事故種別救助活動状況

種別 件数	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
出 動 件 数	1	11	3			7			2	24
活 動 件 数	1	4	1			3			2	11
救 助 人 員	0	4	1			2			2	9

(3) 市村別出動件数及び救助人員

種別 件数		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
国 東 市	出動件数	1	11	3			7			2	24
	活動件数	1	4	1			3			2	11
	救助人員	0	4	1			2			2	9
姫 島 村	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
合 計	出動件数	1	11	3			7			2	24
	活動件数	1	4	1			3			2	11
	救助人員	0	4	1			2			2	9

(4) 月別出場件数及び活動件数並びに救助人員

種別 件数		火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故	計
1月	出場件数		1								1
	活動件数										
	救助人員										
2月	出場件数		1				1				2
	活動件数		1				1				2
	救助人員		1				1				2
3月	出場件数						1				1
	活動件数						1				1
	救助人員						1				1
4月	出場件数		2				1				3
	活動件数										
	救助人員										
5月	出場件数						1				1
	活動件数										
	救助人員										
6月	出場件数		3								3
	活動件数		1								1
	救助人員		1								1
7月	出場件数										
	活動件数										
	救助人員										
8月	出場件数		1				2			2	5
	活動件数		1				1			2	4
	救助人員		1							2	3
9月	出場件数	1									1
	活動件数	1									1
	救助人員										
10月	出場件数		1	1							2
	活動件数			1							1
	救助人員			1							1
11月	出場件数		1				1				2
	活動件数		1								1
	救助人員		1								1
12月	出場件数		1	2							3
	活動件数										
	救助人員										
合計	出場件数	1	11	3			7			2	24
	活動件数	1	4	1			3			2	11
	救助人員	0	4	1			2			2	9

(5) 救助隊が使用する主な保有資機材

(令和8年4月1日現在)

分類	名称	員数	分類	名称	員数
一般救助用	かぎ付はしご	1	隊員 保護 用	耐電手袋	9
	三連梯子	1		耐電衣	4
	金属製折りたたみ梯子 又はワイヤー梯子	1		耐電ズボン	5
	サバイバースリング 又は救助用縛帯	4		耐電長靴	6
重量物排除用	油圧ジャッキ	3		防塵メガネ	5
	油圧スプレッダー	0		携帯警報器	5
	可搬ウインチ	3		防毒マスク	10
	マンホール救助器具	1		化学防護服 (陽圧式化学防護服を除く)	23
	マット型空気ジャッキ	2		陽圧式化学防護服	4
	大型油圧スプレッダー	2		除洗剤散布器	2
切断用	油圧切断機	1	除染用		
	エンジンカッター	2		救命胴衣	11
	鉄線カッター	1		救命浮環	4
	空気鋸	1		救命ボート	1
	大型油圧切断機	2		船外機	1
	空気切断機	1	山岳救助用	登山器具	1
	コンクリート・鉄筋 切断用チェーンソー	1		バスケット型担架	3
破壊用	万能斧	2	高度救助用		
	ハンマー	2		画像探索機	1
	削岩機	2		熱画像直視装置	1
	ハンマドリル	1			
検知・測定用	可燃性ガス測定器	1	その他の救助用	投光器	2
	有毒ガス測定器	1		携帯投光器	3
	酸素濃度測定器	1		携帯拡声器	1
	放射線測定器	10		携帯無線機	5
呼吸保護用	空気呼吸器	4		車両移動器具	1
	防塵マスク	13		ロープ登降機	10
	送排風機	1		救助用降下機	5
				発電機	1

(6) 救助隊の教育訓練

訓練 実施	体力錬 成訓練	ロープ 基本応用 訓練	結索救 助訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事案想定 訓練	その他 の訓練	計
実施延回数	316	1	0	15	8	8	348
実施延人員	1,350	5	0	71	36	41	1,503
実施延時間	316	5	0	45	23	21	410

(7) 大分県消防救助技術指導会の出場状況（過去10年間）

種目 年度	ロープ ブリッジ 渡 過	ロープ 登はん	はしご 登はん	ロープ 応 用 登はん	ロープ ブリッジ 救 出	ほふく 救 出	引 揚 救 助	出 場 人 員
平成28年度	1		1	1	1	1	1	14
平成29年度	1		1	1	1	1	1	14
平成30年度	1		1	1	1	1	1	14
令和元年度	1		1	1	1	1	1	14
令和2年度	新型コロナの関係で中止							
令和3年度	新型コロナの関係で中止							
令和4年度	1		1	1	1	1	1	14
令和5年度			2	1	1	2		13
令和6年度	1		2		1	2	1	15
令和7年度			1	1	2	1	1	15

8 火 災

(1) 火災の発生状況

区 分		令和6年	令和7年	増 減
火 災 件 数 (件)		18	25	7
	建 物	3	15	12
	林 野	5	7	2
	車 両	1		△ 1
	船 舶			
	航 空 機			
	そ の 他	9	3	△ 6
焼 損 棟 数 (棟)		7	22	15
	全 焼	6	8	2
	半 焼		1	1
	部 分 焼	1	2	1
	ぼ や		11	11
建 物 焼 損 床 面 積 (m ²)		746	796	50
建 物 焼 損 表 面 積 (m ²)		18	33	15
林 野 焼 損 面 積 (a)			68	68
死 者		1	1	
負 傷 者		3	1	△ 2
り 災 世 帯 数 (世 帯)		3	8	5
	全 損	3	5	2
	半 損			
	小 損		3	3
り 災 人 員 (人)		9	14	5
損 害 額 (千 円)		15,248	16,553	1,305
	建 物	14,998	16,160	1,162
	林 野			
	車 両	250	393	143
	船 舶			
	航 空 機			
	そ の 他			
爆 発 (件)				
出 火 率 (件 / 1 万 人)		7	10	3

(注)

- 1 「死者」には、火災により負傷した後、48時間以内に死亡した者を含む。
- 2 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。
- 3 損害額などについては、調査中のものがあり、変動することがある。
- 4 △は負数を表す。
- 5 増減率は、表示単位未満を四捨五入。
- 6 人口は、令和6年12月31日現在のもの。
- 7 表中の数値には、四捨五入したために、合計が合わない場合がある。
- 8 火災が2種以上にわたった場合、火災件数は火災報告取扱要領に基づき計上し、それ以上の数値はそれぞれの火災種別ごとに計上している。

(2) 火災種別と出火件数の推移（過去10年間）

年別 \ 種別	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	計
平成28年	6	1	2			7	16
平成29年	4					13	17
平成30年	6		1			18	25
令和元年	7	1	1			16	25
令和2年	11		2			16	29
令和3年	13	1	2			17	33
令和4年	6	4	3			14	27
令和5年	4	2	1			17	24
令和6年	3	5	1			9	18
令和7年	15	7				3	25
平均件数	7.5	3.0	1.6			13.0	23.9

(3) 月別出火件数

区分 \ 月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災件数	建 物	3	1	1		1	1			2	3	1	2	15
	林 野		1					2	1		2	1		7
	車 両													
	船 舶													
	航 空 機													
	そ の 他		1	1				1						3
計		3	3	2		1	1	3	1	2	5	2	2	25
り災棟数	全 焼		1			1	1			1			1	5
	半 焼													
	部 分 焼													
	ぼ や	1								2				3
計		1	1			1	1			3			1	8
り災	世 帯	1	1			1	1			3			1	8
	人 員	2	2			3	2			4			1	14
死傷者	死 者									1				1
	負 傷 者			1										1

(4) 市村別出火件数（過去10年間）

年数 市村	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年	平均件数
国 東 市	16	17	25	24	29	32	27	23	18	25	23.6
姫 島 村				1		1		1			0.3
計	16	17	25	25	29	33	27	24	18	25	23.9

(5) 曜日別出火件数

曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	計
件数	4	5	1	4	2	3	6	25

(6) 時間別出火件数

時間帯	0:00 ～ 1:59	2:00 ～ 3:59	4:00 ～ 5:59	6:00 ～ 7:59	8:00 ～ 9:59	10:00 ～ 11:59	12:00 ～ 13:59	14:00 ～ 15:59	16:00 ～ 17:59	18:00 ～ 19:59	20:00 ～ 21:59	22:00 ～ 23:59	不明	計
件 数		1			6	4	3	5	4		1		1	25

(7) 損害額の推移（過去10年間）

（単位：千円）

区分	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年
一件当り	99	193	811	431	494	485	309	112	847	610
計	1,585	3,282	20,282	10,776	14,335	16,014	8,331	2,680	15,248	16,263

(8) 出火原因別件数と損害額

出火原因	区分	件 数	火災種別内訳						損害額（千円）
			建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	
枯 草 焼 き		7		7					
ご み 焼 き		1						1	
放 火		0							
過 熱		3	3						1,841
た き 火		0							
短 絡		3	3						4,176
た ば こ		1	1						
自 然 発 火		0							
ボ イ ラ ー		0							
エンジン（機関部）		0							
漏 油		0							
そ の 他		8	6					2	5,192
不 明 調 査 中		2	2						5,054
計		25	15	7	0	0	0	3	16,263

(9) 建物火災の出火原因と経過

番号	月 日	出火原因	経 過	着 火 物	内 容
1	R7. 1. 18	処 理 不 適	残り火の処置 が不十分	薪、たきつけ	非住宅1棟/全焼 非住宅2棟/ぼや
2	R7. 1. 21	使 用 不 適	火花が飛ぶ	そ の 他	非住宅1棟/ぼや
3	R7. 1. 26	過 熱	放置する	動植物油類	住宅1棟/ぼや
4	R7. 2. 21	処 理 不 適	火源が動いて 接触する	紙及び紙製品	住宅1棟/全焼 非住宅2棟/全焼
5	R7. 3. 27	処 理 不 適	余熱で発火 する	ご み 屑	非住宅1棟/部分焼
6	R7. 5. 10	ガスコンロ	不 明	そ の 他	住宅1棟/全焼
7	R7. 6. 4	過 熱	伝導加熱する	木 ず り	住宅1棟/全焼 非住宅1棟/半焼 非住宅1棟/ぼや
8	R7. 9. 6	短 絡	電線が短絡す る	板張ベニア	住宅1棟/ぼや
9	R7. 9. 20	短 絡	電線が短絡す る	仏 壇	住宅1棟/全焼 住宅1棟/ぼや
10	R7. 10. 11	た ば こ	不適當なところ に捨て置く	芝 草	非住宅1棟/ぼや
11	R7. 10. 22	炭 火	炭火がはねる 高温の飛沫が 飛ぶ	そ の 他 (ダンボール)	非住宅1棟/ぼや
12	R7. 10. 27	伝 導 加 熱	過 熱	わ ら 屑	非住宅1棟/ぼや
13	R7. 11. 27	短 絡	加 熱 す る	合成樹脂と成 型品	非住宅1棟/ぼや
14	R7. 12. 7	不 明	不 明	繊 維 製 品	非住宅1棟/ぼや
15	R7. 12. 10	不 明	不 明	不 明	住宅1棟/全焼

(10) 火災による死者の状況（過去10年）

番号	年月日	出火時刻	場所	火災種別	出火原因	年令	性別	死者の生じた理由
1	H29. 4. 11	5:50	武蔵町	その他	ごみ焼き	68	女	着衣着火
2	H29. 11. 1	不明	安岐町	建物	調査中	84	男	調査中
3	H31. 2. 12	不明	武蔵町	建物	調査中	88	女	調査中
4	R2. 1. 1	不明	国見町	その他	調査中	73	女	着衣着火
5	R2. 12. 13	16:00	国東町	その他	たき火	86	女	着衣着火
6	R3. 3. 15	16:10	安岐町	建物	放火	65	男	放火
7	R5. 6. 11	9:00	国東町	その他	ごみ焼	86	男	調査中
8	R6. 1. 12	6:30	安岐町	建物	不明	79	男	調査中
9	R7. 9. 20	20:15	安岐町	建物	短絡	85	女	不明

(11) 火災による負傷者の状況（過去10年）

番号	年月日	出火時刻	場所	火災種別	出火原因	年令	性別	負傷者の区分	負傷の程度
1	H28. 1. 23	15:30	国東町	建物	ストーブ	54	男	その他の者	軽症
2	H28. 12. 11	08:30	武蔵町	その他	たき火	82	女	その他の者	重症
3	H29. 3. 19	21:40	国東町	建物	ヒーター	63	男	その他の者	軽症
4	H31. 2. 12	不明	武蔵町	建物	調査中	68	女	応急消火義務者	重症
5	R2. 5. 5	15:45	国東町	建物	ごみ焼	79	女	応急消火義務者	重症
6	R2. 11. 16	0:25	国見町	建物	ごみ焼	71	男	応急消火義務者	軽症
7	R4. 2. 27	14:45	武蔵町	その他	たき火	45	男	応急消火義務者	軽症
8	R4. 4. 23	17:00	国見町	建物	調査中	58	男	応急消火義務者	重症
9	R4. 8. 11	10:50	国東町	その他	ごみ焼	63	男	応急消火義務者	重症
10	R5. 5. 11	14:00	安岐町	建物	枯草焼き	66	男	応急消火義務者	軽症
11	R5. 10. 2	10:30	武蔵町	その他	枯草焼き	72	男	応急消火義務者	中等症
12	R6. 5. 9	19:50	国東町	建物	その他	94	女	その他の者	中等症
13	R6. 8. 1	15:30	国東町	建物	不明	80	女	応急消火義務者	中等症
14	R7. 3. 23	09:49	安岐町	その他	ごみ焼	88	男	応急消火義務者	重症

9 予 防

防 火 対 象 物

危 険 物

国東地区 危険物安全協会

国東管内 幼少年クラブ



(1) 防火対象物

ア 用途別防火対象物数（延べ面積150㎡以上）

防火対象物の区分			項目	国 東 市	姫 島 村	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂又は集会場		83	3	86
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール		1		1
	ハ	風俗関連店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	待合、料理店等		11		11
	ロ	飲食店		11	2	13
4		百貨店、マーケット、展示場等		43	3	46
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等		34	6	40
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅等		277	1	278
6	イ	病院、診療所又は助産所		14	1	15
	ロ	養護老人ホーム等		23	3	26
	ハ	社会福祉施設等		39	1	40
	ニ	幼稚園、特別支援学校等		3	1	4
7		小学校、中学校、高等学校等		55	5	60
8		図書館、博物館、美術館等		7	1	8
9	イ	特殊浴場				
	ロ	一般浴場		2	1	3
10		車両の停車場、航空機の発着場等		4	1	5
11		神社、寺院、教会等		27		27
12	イ	工場又は作業場		221	12	233
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場		25		25
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫		3		3
14		倉庫		132	14	146
15		前各項に該当しない事業場		188	13	201
16	イ	特定複合用途防火対象物		86	3	89
	ロ	一般複合用途防火対象物		38	3	41
17		文化財		5	1	6
合 計				1,332	75	1,407

(2) 危険物

ア 市村別危険物施設数

地域 区分		国 東 市	姫 島 村	計
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	22	2	24
	屋外タンク貯蔵所	15	6	21
	屋内タンク貯蔵所	1		1
	地下タンク貯蔵所	14		14
	簡易タンク貯蔵所			
	移動タンク貯蔵所	18		18
	屋 外 貯 蔵 所	3	2	5
	小 計	73	10	83
取 扱 所	給 油 取 扱 所	36	5	41
	第 1 種販売取扱所			
	第 2 種販売取扱所			
	移 送 取 扱 所	1		1
	一 般 取 扱 所	10		10
	小 計	47	5	52
合 計		120	15	135

イ 危険物施設数の推移

年度 区分		令 和 3 年度	令 和 4 年度	令 和 5 年度	令 和 6 年度	令 和 7 年度
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	24	25	25	24	24
	屋外タンク貯蔵所	21	22	21	21	21
	屋内タンク貯蔵所	1	1	1	1	1
	地下タンク貯蔵所	18	17	17	16	14
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所	22	22	21	18	18
	屋 外 貯 蔵 所	5	5	5	5	5
	小 計	91	92	90	85	83
取 扱 所	給 油 取 扱 所	42	41	41	41	41
	第 1 種販売取扱所					
	第 2 種販売取扱所					
	移 送 取 扱 所	1	1	1	1	1
	一 般 取 扱 所	9	9	10	10	10
	小 計	52	51	52	52	52
合 計		143	143	142	137	135

ウ 危険物の倍数及び施設数

製造所等の別 倍数と種別		貯 蔵 所							取 扱 所						合 計	
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	小 計		
倍 数 別	5倍以下		13	5	1	9	12	2	42	5				1	6	48
	5倍を超え 10倍以下		10	5		4		1	20	4				3	7	27
	10倍を超え 50倍以下		1	5		1	6	2	15	9				5	14	29
	50倍を超え 100倍以下			1					1	10					10	11
	100倍を超え 150倍以下									5				1	6	6
	150倍を超え 200倍以下			2					2	3					3	5
	200倍を超え1,000倍以下			3					3	5			1		6	9
	1,000倍を超え5,000倍以下															
計		24	21	1	14	18	5	83	41			1	10	52	135	
類 別	単 独	第 1 類														
		第 2 類														
		第 3 類														
		第 4 類	22	21	1	14	18	5	81	41			1	10	52	133
		第 5 類														
		第 6 類														
	混 在		2						2							2
	計		24	21	1	14	18	5	83	41			1	10	52	135

(3) 国東管内幼少年クラブ

ア 幼少年クラブの現況

区 分	クラブの名称	構成人員	結成年月日
少年消防クラブ	姫 島 中 学 校 消 防 隊	20	昭和29年 2月 1日
幼年消防クラブ	くにみこども園 幼年消防クラブ	13	令和 8年 4月 1日
	ひめしま幼稚園 幼年消防クラブ	12	昭和63年12月21日
	富来こども園 幼年消防クラブ	22	昭和59年 7月 1日
	国東こども園 幼年消防クラブ	47	平成元年 2月17日
	南部こども園 幼年消防クラブ	48	昭和61年 2月28日
	むさしこども園 幼年消防クラブ	60	昭和59年 4月 1日
	あき中央こども園 幼年消防クラブ	71	平成 6年 3月22日
	ぶけい保育所 幼年消防クラブ	15	平成19年11月29日
ク ラ ブ 員 数 の 合 計		308	

イ 事業内容

事 業 項 目	実施年月日	備 考
2025消防フェスティバル	令和7年10月19日	黒津崎海岸広場にて
幼年消防クラブ「防火パレード」	令和7年11月	市内3園の参加
姫島村消防団、姫島中学校消防隊特別点検	令和8年1月18日	姫島村出初式
幼年消防クラブ「防火教室」	令和8年2月	市村内9園の参加

令和 7 年版
国東市消防本部 消防年報

編集・発行 国東市消防本部
(令和 8 年 6 月発行)

〒873-0501大分県国東市国東町北江3162番地1
TEL 0978-72-1101(代表)／FAX 0978-72-2122